

アトリエの部屋

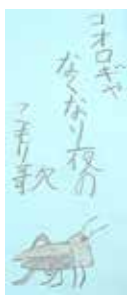
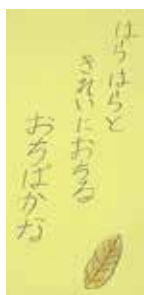
11月号

10月は運動会があったり台風による荒れた天候が続いたり、色々な出来事があった一ヶ月でした。そんな体調を崩しやすい時期ながらも、元気よく活動していた子どもたちの様子をご報告します。

ことば「俳句作り」

9月のことばの学習「声に出して読んで」で学習した俳句を、自分たちで作る今回の授業。音数を意識し、季語も入れて、言葉の響きを考えながら、と日本語をじっくりと味わって楽しむ内容です。

まずは、俳句の定型を確認。その後、秋の季節を確認したら、早速俳句作りに挑戦！音数がちゃんとあっているかを確認し、使いたい言葉を考えて書き出し、並び替えて詠んでみて、表現したい感じになっているかを確認して・・・と、書いては消したり、また頭の中でじっくりと推敲したりと、子どもによって作り方は様々。時には悩む表情を見せる子どももいましたが、講師はじっと見守り、子どもの内側から出てくる言葉に耳を傾けるだけです。そうして、みんな自分の世界観と想いを言葉にのせて俳句を作ることができたことに大満足！その喜びから、一つでは物足りずに何作品も作り上げる子どもも多く見られました。そして、最後は台紙に貼ったり絵をつけたりして、素晴らしい作品を作ることができました。



特に育みたい効果

思考力、語彙量、
言語力、表現力

十七音に自分の想いをのせようと、言葉を考え選んで。

アート「まねしてポーズ！」

絵画を鑑賞しながら真似る「まねしてポーズ」。今年は、ジュゼッペ・アルチンボルドのだまし絵の鑑賞を通して、絵画を遠く・近くからと味わいながら鑑賞の楽しさを体感しました。

まずは、遠くから鑑賞。すると、「何の絵？」「羊やライオンとか、動物が固まってる絵じゃない？」と、何が描かれているのかがなかなか理解できないようでしたが、「あっ、人の顔に見える！」という友達の発言に、より絵画をじっくりと鑑賞。「本ただ、首が牛でできてる。」「鼻はうさぎかな？」(鑑賞作品『大地』より)と、思い思いに意見を交わ

します。同様に、他の絵画も友達と意見を交わしながら、「では、どんな題名だと思う？」という講師の問いかけに考えを巡らして、絵にぴったりの題名を出そうと一生懸命な表情を見せる子どもたち。

その後、真似をする「モナ・リザ」「見返り美人図」「司書」の絵画も遠く・近くから鑑賞し、実際に真似る活動へ。どこをどう工夫すればよいか話し合ったり鑑賞したり、友達同士で協力しながら工夫して取り組んだりして、「はい、ポーズ！」。自身が思うように心と体を開放すること、そして絵画の鑑賞を楽しむことを感じてもらえた、秋にぴったりの学習となりました。



時間をかけて、話し合いながら絵画を真似て。

見てみて、「見返り美人図」が、
上手に真似できたよ！

特に育みたい効果
芸術への知識と感性の育成、
表現力、観察力、想像力

お知らせ

11月23日(木)は調整休講日の為、授業はありません。木曜クラスの方はご注意ください。

11月のことば・すうがくでは、持ち物が必要なレシピがあります。(教室によって実施月が異なります。また、実施の際は、前週に担当よりご連絡致します。)

・ことば「筆を使って」(毛筆授業)

筆、すずり、文鎮、下敷き、タオル(汚れてよいもの)

当日は汚れてもよい服装でお越しください。

・すうがく「伝統模様をかこう」 **コンパス**

先月に引き続き、11月も無料体験を実施致します。ご兄弟やお友達の方がいらっしゃいましたら、合わせてご紹介いたしますよう宜しくお願い致します。

12月より冬期講習が始まります。**変則的な日程となっておりますので、お間違えの無いようにお願い致します。(詳細は別紙「冬休みの生活」をご覧ください。)**